

Tennis Hous

7
July
2015

月刊



Introduction of Staff
#18
Atsushi Ushida

テニスを出来る事が
本当に幸せです

ケイエスシー所属プロ 牛田 敦之

1987年7月1日 愛知県出身



安定したオールラウンダーでありながら、粘り強いテニスで相手を追い詰めるスタイルは彼ならではの。ファイナルセットでの相手へのプレッシャー、と驚異的な粘りからついた愛称は「ミスターフルセット」。

主な戦歴

- 小・大学時代
- ・RSK全国選抜ジュニアテニス大会 優勝
- ・全国中学生テニス大会 3位
- ・インターハイ出場
- ・インカレ4年連続出場
- JOP・ITFトーナメント
- ・毎日テニス選手権大会 ベスト4
- ・グアムフューチャーズ ベスト16
- ・柏フューチャーズ ベスト16

テニスとの出会い

僕がテニスを始めたきっかけは、僕の親がテニススクールに通っていた事がきっかけで、僕も通うようになりました。初めは週に1回、体を動かす程度でやっていたと思います。友達も増えてきて、徐々にテニススクールへ通う回数も多くなり、学校が終わった後は、自然とテニススクールへ通うようになりました。小学校5年生の時に初めて試合に出場し、負けた事が

悔しくて、そこからテニスに本当の面白さに気づきました。悔しさもありましたが、楽しさも半分あり、これからテニスが上手くなりたいと思った事を、いまでも覚えています。それから今まで、こうしてテニスを続けていられることは、本当に幸せな事だと思っています。

練習中の意識

僕が練習で一番気を付けていることは、同じミスをしないう事を中心掛けています。練習中にミスをする事は、全然悪くないと思います。しかし、同じミスを繰り返す事は上達には繋がらず、それが試合中には敗因にまで繋がります。ミスしても何故ミスをしたかを考えなければなりません。人間は学習して上手くなっていくと思います。何回も同じミスを繰り返す人の上達は、遅くなってしまいます。皆に平等な時間の中でより上達するために、いつも心掛けています。

試合中の意識

試合中に気をつけていることは、相手を観察することです。気を付けているというより、これに徹底しています。自分のプレーは二の次ぐらいで考えています。

試合は相手との勝負なので、弱点や上手い所を早くに見極めてプレーすれば試合運びが楽になります。相手の弱点を突く事は勝負事の基本ですし、相手に得意なショットを打たせない事も、弱点を攻めるのと同じくらい大切な事です。テニスのトーナメントは、1週間の中で毎日試合があります。連戦での疲労とも戦わなければなりません。だから、少しでも楽に戦うために自然と辿りついた戦い方です。

オフの過ごし方

オフは家に引きこもりの時と活発に外にでる時の両極端になってます！笑

あとはお酒も好きなので、飲める時は飲みに出掛けています。テニスを

やっている身なので、あまり頻繁には飲めないのですが。。。おススメのお店などあれば、是非教えて下さい！

今後の目標

最終目標は、全日本テニス選手権大会で優勝することです。日本一を目指しています。近い目標としては、フューチャーズの大会で優勝する事です。それと、去年あたりから怪我が増えてきたので、けがを減らす事も目標です。スポーツに怪我は付き物なのですが、トレーニングやストレッチ等で予防をする事もできます。自分自身の体と向き合って、一つずつ目標をクリアしていきたいと思えます。

皆様へ

テニスは本当に楽しく、生涯楽しめるスポーツだと思います。

私は生涯テニスに関わっていき、テニスの楽しさや面白さ

を多くの人達に伝えていきたいと思っています。今は選手という立場ですが、これから多くの方々との出会いを大切にし、私もここまで成長させてくれたテニスへ、少しでも感謝の気持ちを還元していきたいです。定期的にイベントなどへ参加させて頂いて、皆さんとテニスの楽しさを共有していきたいと思えます。テニスハウスファンでお会いできることを心より楽しみしております。

牛田 敦之



Tennis House

fun[®]
テニスハウスファン